

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[安定型](平成 26年 6月度)

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の3の3イ]

種類	数量(単位)	
廃プラスチック類	64.3810	(t/月)
ゴムくず	0.0000	(t/月)
金属くず	4.2410	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	156.3460	(t/月)
がれき類	143.2640	(t/月)
アスベスト含有 ガラス陶磁器	8.2200	(t/月)
〃 プラスチック	0.2450	(t/月)
〃 金属くず	0.0000	(t/月)
〃 がれき	1.3700	(t/月)
	378.0670	(t/月)

展開検査の実施状況[規12条の7の3の3ハ]

実施回数	109	回
展開検査の場所		
安定型産業廃棄物以外の 廃棄物の付着又は混入が 認められた年月日	平成	年 月 日
	平成	年 月 日
	平成	年 月 日
	平成	年 月 日

※6月みかけ埋立容量 484m<sup>3</sup>、実埋立量229.5m<sup>3</sup>、3月末残存容量9,392m<sup>3</sup>

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回実施)[規12条の7の3の3ニ及びホ]

採取場所	別紙1の通り*1(浸透水採水1号)	
採取日	平成26年6月16日	
分析結果が得られた日	平成26年6月18日	
BOD*2		基準値 20mg/l以下
COD*2	14mg/l	基準値 40mg/l以下
異常の有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
必要な措置を講じた年月日 とその内容		

水質検査の実施状況と措置(年1回測定)[規12条の7の3の3ニ及びホ]

採取場所	別紙1の通り*1	別紙1の通り*1	別紙1の通り*1
採取日	平成26年6月16日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
分析結果が得られた日	平成26年6月18日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
分析結果	別紙2の通り*3	別紙2の通り*3	別紙2の通り*3
異常の有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日とその内容			

施設の点検[規12条の7の3の3ロ]

	擁壁等
点検日	平成26年6月16日
異常の有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
必要な措置を講じた年月日及び当該措置の内容*4	平成 年 月 日 6月19日 環境センター 高橋課長を訪問し、最終処分場の地下水検査井戸5号群の今後の方向性について約1時間半相談してきました。 結論は、ヒ素が検出されている「5-1号井戸」をなくすことは出来ないということ、ストレイナー等、井戸の洗浄を行い、その後、どのような挙動を示すか洗浄テスト後、水質を確認すること。また、5号井戸群及び旧管理事務所付近をどの程度掘り下げるか、決定したら連絡をすること。

\*1 処分場の平面図に位置を明示すること。 \*2 いずれかを記載すること。 \*3 別紙2に記載するか計量証明書を添付すること。 \*4 異常が認められた場合のみ記入すること。